

【定時制】 平成 30 年度 目標設定

	視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<p>多様な選択や学習機会を提供する教育課程の工夫を重ねるとともに、外部との連携を進め、幅広い生徒の学習希望に応える。</p> <p>生徒の学習習慣の確立と学習意欲の向上にむけ、各教科における基礎学力を高めるとともに、思考力・判断力・表現力を育む取組を充実させる。</p>	<p>ものづくりをベースにした定時制総合学科の特色を活かし、多様な単位修得機会の充実と基礎的な学力の定着を推進する。</p> <p>新学習指導要領に沿った授業改善の取組を継続する。</p> <p>よりよい多文化共生教育の在り方を探り、職員全体で情報共有を図る。</p>	<p>①外部との連携を図り、校外講座、技能審査、実務代替、ボランティア活動、インターンシップ、定通併修などの取組を改善し、きめ細かく支援する。特にインターンシップは受入先の開拓に努める。</p> <p>②新学習指導要領に沿った授業改善の取組を継続し、必要に応じて研修等の機会を設ける。</p> <p>③多文化共生教育ワーキンググループを設置し、支援を必要とする生徒への具体的方策を研究する。</p>	<p>①多様な生徒にきめ細かく対応し、多くの生徒が単位修得に向けて様々な取組を活用することができたか。(多様な単位修得の状況及び改善の状況、アンケート結果等)</p> <p>②「主体的、対話的で深い学び」を授業に取入れて展開できたか。授業を互観する機会があったか。</p> <p>③支援を必要とする生徒の情報をきちんと共有し、研究活動をベースとした的確な支援が展開できたか。</p>
2	生徒指導 ・支援	<p>生徒会活動や部活動の充実により、豊かな人間性の育成を図るとともに相談体制を充実させ生徒理解に努め、生徒が楽しく学べる安心・安全な学校づくりを進める。</p>	<p>「豊かな社会性の育成」ならびに「組織的な教育相談体制の充実」</p>	<p>①生徒相互の協力と主体的な活動を支援し、生徒会活動・部活動及び学校行事のさらなる充実と積極的な参加を図る。</p> <p>②教育相談コーディネーターを中心とする定例会議を適宜行い、支援が必要な生徒の情報を共有するとともに、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーとの連携を強化し、生徒がより良い学校生活を送ることが出来るよう適切な支援を行う。</p>	<p>①部活動や学校行事は活性化されたか。(部活動加入率及び活動実績、行事参加率及びアンケート結果等)</p> <p>②特別な支援が必要な生徒に適切に対応し、改善を図ることができたか。(スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの活用度等)</p>
3	進路指導 ・支援	<p>入学から卒業までのキャリア教育の体系化を図り、生徒のキャリア発達を支援する。</p>	<p>生徒の進路実現に向けてキャリア教育と進路指導の充実を図る。</p>	<p>①消費者教育・道徳教育及び政治参加教育を含めたキャリア教育を推進する。</p> <p>②ガイダンス機能をさらに充実させ、外部機関との連携を積極的に拡大して、生徒個々の進路希望実現に向け、支援する。</p>	<p>①「社会とかかわる力」は身に付いたか。(アンケート結果等)</p> <p>②就職・進学を進路実現を図ることができたか。</p>
4	地域等との 協働	<p>家庭や地域との協働・連携、学校間連携等を推進し、地域に開かれ、地域と共にある学校づくりを進める。</p>	<p>保護者や中学校・地域住民(町内会)に本校の教育活動の内容を積極的に広報し理解を求め、双方の連携・協働を活発にする。</p>	<p>①中学校や地域の諸機関との連携を密にするとともに、情報発信の手段として学校案内や生徒支援活動の充実を図る。</p> <p>②PTA活動を活性化させ、保護者の学校行事への参画・協働を推進する。</p>	<p>①広報活動を充実させ、校内生活等について入学志願者に丁寧に説明することができたか。また、地域と連携し教育活動の充実にかすことができたか。</p> <p>②文化祭や校外行事への保護者の参加・協働を推進することができたか。</p>
5	学校管理 学校運営	<p>事故・不祥事の防止を徹底し、信頼される学校づくりを推進する。生徒の防災意識を高めるとともに、安全対策を一層強化する。</p>	<p>事故・不祥事を防止する。</p> <p>校内の施設・設備の安全性を高める。</p> <p>防災教育を充実させ防災意識の向上を図る。</p>	<p>①「事故・不祥事ゼロプログラム」に則って、職員研修や啓発活動等を適宜実施し、継続的な注意喚起を推進する。</p> <p>②既存の施設・設備の転倒防止措置を徹底するとともに、校内の危険箇所を総点検し、不慮の事故防止を推進する。</p> <p>③防災教育の継続性と内容の充実を図り、災害に対する防災意識の構築を推進する。</p>	<p>①「事故・不祥事ゼロプログラム」を効果的に実施し、事故・不祥事を防止することができたか。</p> <p>②施設・設備の安全対策を強化することができたか。</p> <p>③地域の環境にあった防災教育をすることができたか。生徒一人ひとりの防災意識を高めることができたか。</p>